



三条北ロータリークラブ週報

友達になろう

BE A FRIEND

国際ロータリー会長 ビル・ハントレー 第2560地区ガバナー 大島精次

例会日

1995. 1. 24

累計 No 399

当 年 No 28

会 長 / 大野 新吉

幹 事 / 米山 忠俊

SAA / 馬場直次郎

例会日 / 火曜日 PM12:30 ~ 1:30

例会場 / 三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局 / 三条市西四日町3-15-34

ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

FAX ☎33-8972

行 事 : クラブアッセンブリー テーブルトークキング

「阪神大震災救援について」

出 席 : 本日の出席 52名中40名

先週の出席率 52名中42名 80.77% (前年同期85.71%)

先週のメークアップ : 1月18日 三条RCへ 外山晴一さん

19日 東京中央RCへ 中條耕二さん

20日 秋田港RCへ 柄沢憲司さん

23日 三条南RCへ 中條耕二さん

ビジター : 三木みどりRCより 光山健一さん

新潟中央RCより 木村正純さん

三条RCより 加藤紋次郎さん 斎藤弘文さん 野村竹三郎さん

細井増雄さん 渋谷健一さん 五十嵐昭一さん

会長挨拶 : 大野新吉

本日は会員皆様方にFAXにて新年会自粛による例会変更の主旨をご案内させて頂きました。前週の17日の例会では地震発生直後でその内容がつかめず亡くなられた方々も数拾名から百数拾名と刻々と増加し現在では5,051人となり、いまだ建物の瓦礫の下敷や、消息の判明しない方々が106人もおられ、その被害全容が明らかになるに従って甚大なる損害となり、日本経済のみならず世界経済にも深いかかわりを見せ始めています。日本国民のみならず世界各国より同情と励ましと救援の手が差し延べられております。又この地震に罹災され、家族、親戚、知人を亡くされ財産や生活のすべてを奪われこの冬の寒空に暖もなく温かい食事すらままならず、風呂やトイレの不自由etcの報道を聞く度に自分におきかえると心のつまる思いがします。このような異状情況だからそんな質問が出るのか判かりませんが現地報道関係者の一部と思われるが、見れば当然判かりそうな現状の心ない質問の数々、ただただ人の気持ちを逆なでする様な野次馬根性としか映らない、そんな一面

に腹を立てても神戸に行っていまだ瓦礫の下に生存者がいるかもしれない、そんな手助けも出来ない
いいらだちを覚えております。

この様な時が時ですので本日の新年例会を自粛して我がRCの奉仕の心を罹災された方々に送り
復興に役立てて致きたいと思っておりますので、皆様方の金壹万円の義援金のご協力を願ひ申し上げま
す。

又地区ガバナー事務局より会員1人1,000円の協力を要請されておりますので、こちらの方はク
ラブ会計より捻出して地区ガバナーに送金し、本日会員皆様方よりの浄財は本日例会後、市役所内
日本赤十字社に金五拾萬円の義援金を届けて来ます。皆様方のご協力に感謝申し上げますと共に、
例会変更で特別プログラムで計画されてた予定はありませんので、兵庫県南部地震の復興が長丁場
になると思われませんが、今後北RCがその復興に何が出来るかテーブルトークで進めさせて致
こうと思っております。

幹事報告： 米山幹事

◇ 重田政信ガバナー・ノミニー事務所より公式訪問予定表の送付がありました。北クラブは7月
25日（火）です。

◇ 黒部中央RCより認証状伝達式のご案内

日時 平成7年5月7日（日）

会場 黒部市民会館

* 阪神大震災義援金について

新年会を自粛し会費相当分を本日、三条市役所を通じ日本赤十字社に50万円寄付させていただ
きます。

ニコニコボックス：

堀川正幸君 地震の被災者の方々にはお見舞を申し上げます。テレビを見ていて義援金、物資
ボランティアの集りのすごさに日本人が心を取り戻したように感じました。これ
も地震効果なのでしょうか？悪いことばかりではないように思いました。

馬場直次郎君 阪神大震災大変お気の毒で心からご同情申し上げます。

江口悟君 本日早退いたします。すみません。

山崎勲君

落合益夫君

芦田義重君 山崎さん、落合さんがコメント無しでしたので!!

阿部誠一郎君 今年初めてボックスに協力して。

米山奨学会：

落合益夫君 ボックスが前にありましたので。

1月31日例会： 会員卓話 長谷川博一会員 平山 誠会員

2月7日例会： 会員卓話 本間茂男会員、落合益夫会員